

ちよつと  
待ったー!!

このゲツ美様を差し置いて  
先輩と仲よくしようなんて、  
400年早いのよ!!

その帽子女!!  
抜け駆けするつもり!?

私立ソラリス学園高等部1年  
酒蔵の娘でお金持ち

神酒ノ海 ゲツ美

その先輩は私のモノ!  
神酒ノ海家の後継として  
お婿に来てもらうんだから!!

えー!!

初めて見かけた時から  
先輩への恋心は溢れんばかり...

先輩...

先輩...

なのに、先に狙っていた  
私から先輩を横取り?  
させるもんですかアア!!

この子もしや、

ガーン...

恋のライバル!?

早速2人で婚姻届けを  
出しに行きましょ!  
ねっ...





怖!!  
何やってんの!?

心が愛で満ちたり、  
切なさで欠けたりしながら...

何言ってるんですか!  
私は「ああす先輩」を愛して止まず  
来る日も来る日も  
ずっと見つめていたんですよ!!

あれ?  
き、君、ジュビオのことが  
好きで追いかけて  
きたんじゃないの...?

え?



ああす先輩!

ギキ...



サタ子、  
走るぞ!

今のうちに  
逃げよう!

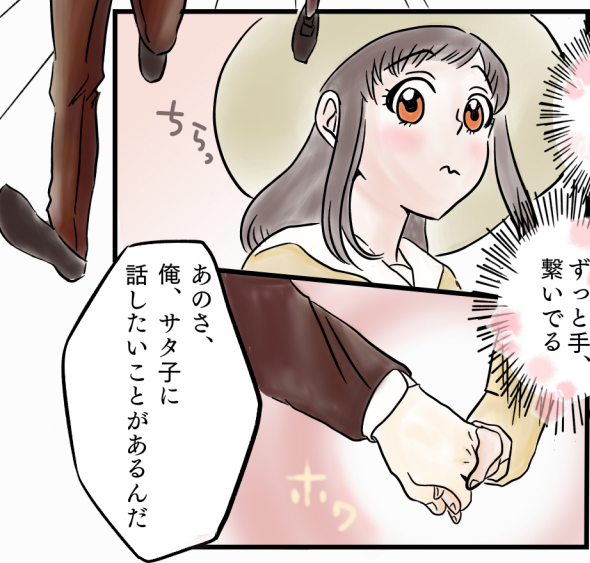
助けてくれ!!

確かにカワイイ子に  
好かれてまんざらではないけど  
愛がビッグバン過ぎる!



ギャー!!

ああす先輩!  
このゲツ美と貴方は万有引力で  
惹かれあっているのです!  
インフレーション的な愛を受け取って  
私のお婿になってください!!



あのさ、  
俺、サタ子に  
話したいことがあるんだ

ジュビオくん、  
ずっと手、  
繋いでる



あの子、ああすの  
追っかけ(?)  
だったんだな...

そうみたいだね...



何とか逃げ切れた...



ジュピオくん…

あ、あの、  
私もジュピオくんに  
話したいことがあるの

お腹のアザを見かけてから、  
昔、川で助けてくれた  
男の子かもしれないって  
ずっと気になって…  
ずっと聞きたいと思ってて…

今日みたいに一緒に  
いられる日が  
来るのを待ってて…  
それで、あの、私…

ジュピオくんのが  
好きなの！

たぶん、助けてくれた  
397年前からずっと

ごめんね、  
急にこんなこと言って

遠い昔のことだもん、  
覚えてくれてるわけないよ、ね





キラ

キラ

ありがとう  
川で助けた時のこと  
忘れてなんかないよ

俺も、サタ子にちゃんと  
伝えたいことがあるんだ







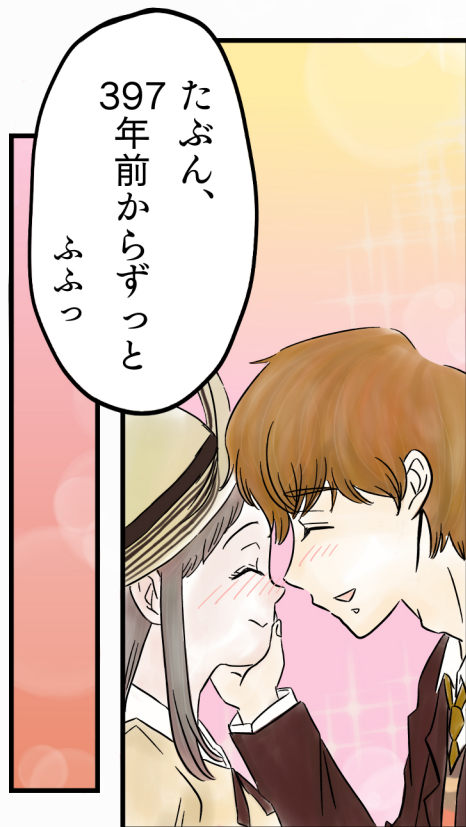
俺も、

サタ子のこと  
が好きだ



何百年、時が巡っても  
必ずまた会えるよ。

そしてきっとまた、  
君のことを好きになるんだ。



たぶん、  
397  
年前からずっと  
ふふっ